

岐阜県の プラスチック

岐阜県プラスチック工業組合会報

第73号

工組が地場産業活性化対策事業に着手
東京で開くジャンプラの見学会開く
プラスチック加工機の需給動向
岐阜県下の最低賃金が改正される

全国業界ニュース
税務だより
デザインのすすめ
組合員の工場訪問
事務局だより



県商工労働部が関与して開いた刃物関連産業円高対策セミナー

情報化、人材養成、需要開拓

地場産業活性化対策事業に着手

補助金を受け、3カ年事業で実施

岐阜県プラスチック工業組合は、県商工労働部が地場産業振興対策の一環として実施する『地場産業活性化対策事業』の補助申請を行い、このほど対象組合に指定された。この事業は県内地場産業が地域中小企業の振興事業を実施する組合などに補助金を交付し、一層の産業活性化を展開していくのがねらいである。

工業組合の理事会では、かねて事業対象となるための活性化事業計画を練り、さる9月2日、伊奈波県事務所を通じて県・商工労働部へ補助金交付申請を提出していたのが認められたもの。このため工業組合では、今年度から3カ年継続事業として①組合員のデータベースシステムによる販路拡大②組合員のPR用カタログの作成③『ぎふ中部未来博』への協賛を主テーマに活性化事業と取組んでいくことにした。

県費補助額は総額で545万円余

工業組合が事業実施する地場産業活性化対策は、事業の実施要綱に示された①振興計画作成②新商品・新技術研究開発③情報化対策④人材養成⑤需要開拓⑥先端技術育成⑦産地ブランド確立推進のうちから『情報化対策』『人材養成』『需要開拓』の3テーマを選んで行う。

いずれも深刻化する円高不況を少しでもはね返すのがねらい。その事業費は3カ年間で総額1,101万4,700円、このうち県費として2分の1に当たる545万4,000円の補助を受ける。事業の具体的な内容を年度別に見ると次のとおり。

事業所台帳のコンピュータ化と ファクシミリで情報の相互交換

〈61年度の事業内容〉 実施テーマは①組合員のデータベースシステムによる販路拡大②情報収集と提供の即時化の2つ。これは組合員

の販路拡大のためにデータベースシステム(組合員企業の事業所台帳のコンピュータ化)を充実させ、電話をファクシミリ化することにより、組合と組合員が情報の相互交換を密なものにし、情報化時代に対応する。

このため工業組合事務局にコンピュータ(予定機種は富士通9450Σ)とファクシミリ(予定機種はキャノファクス730)を新設する。

また、今年11月に東京で開催される『第11回日本プラスチック・ゴム見本市』の見学研修会を開催、組合員の技術向上と設備近代化に役立てる。事務局では参加できない組合員のために重要なポイントをダイジェストしたジャパンプラ報告書をつくり提供、業界ぐるみのレベルアップに役立てる。

総合的な『PRカタログ』作成

〈62年度の事業内容〉 この年度は組合員及び業界をPRするカタログを作成する。

これまで岐阜県のプラスチック業界を紹介する資料はなかった。このため前年度事業の組合員データベースをもとに、組合員の事業活動をPRできる企業紹介や製品カタログを作成して、積極的な販路の拡大を図る。

PRカタログには①岐阜県プラスチック業界の発祥と今日までの経過②生産能力、技術、企業規模など組合員の詳細な紹介③わが国のプラスチック業界の規模と岐阜県プラスチック業界の位置付け④プラスチック加工業界の将来方向を盛り込み、企業紹介のカタログと合わせ、異業種企業や一般人にも読んでもらい、業界のイメージアップを図る内容とする。

とくに発注見込みのある大手企業や63年に開かれる『ぎふ中部未来博』の会場で配布を計画しているので、効果が期待できる。

未来博の地場産業PR館へ出展

<63年度の事業内容> 63年の『ぎふ中部未来博』に協賛、未来博会場の『地場産業PR館

ジャパンプラの見学会 活性化対策事業として

工業組合は地場産業活性化対策事業の一環として、東京・晴海の国際見本市会場で開かれる『第11回日本プラスチック・ゴム見本市』（ジャパンプラ）の見学研修会を実施する。

研修会は見本市の後半、11月24、25日の1泊2日のスケジュールで行う。出発は24日朝8時30分国鉄岐阜駅前西広場発で、県民体育館前（8時45分ごろ）を經由、岐阜羽島インター（9時20分ごろ）から名神、中央道をへて甲府へ向かう。第1日は山梨県の水晶又はワイン工場を見学したあと石和温泉（いさわ）に宿泊、同夜は会員懇親会を開く。

☆新組合員4事業所を紹介☆

今年度に入って次の4事業所が工業組合の組合員として加入しました。

▽関ヶ原プラ工業㈱ 不破郡関ヶ原町大字今須1112番地、05844-3-5511、代表取締役吉村英雄氏。

▽大栄印刷 加茂郡白川町坂ノ東1799番地、05747-5-2059、代表者長尾知春氏。

▽林製作所 養老郡上石津町前ヶ瀬60番地、0584-45-2298、代表者林郁氏。

▽日石産業㈱ 海津郡海津町内記194、05845-3-0238、代表取締役石原良美氏。

・ふるさと産業館』へ出席する。組合員企業の製品を一堂に展示するほか、企業紹介や技術水準のPRを行い、販路拡大と販売促進を図る。

この未来博は21世紀へ向けての一大イベントで、県の主産業として業界を全国へ紹介する。

第2日は、中央道をへて東京都内へ入り高速4号線で晴海の国際見本市会場へ到着、昼食をはさんで3～4時間にわたり見本市を自由見学する。帰岐は県民体育館前へ午後8時45分、岐阜駅前へは午後9時ごろの予定。

ジャパンプラは隔年に東京と大阪で交互に開催しているもので、第11回見本市は11月21日から6日間、東京・晴海の国際見本市会場で開かれる。出品はプラスチック成形加工機械や関連装置を中心に472社、2,709コマと過去最大。海外からも102社が参加するなど、これまでの最大規模だった第10回をはるかに上回る規模となり、工業組合が地場産業活性化対策事業として実施する見学研修会にふさわしい見本市である。（希望は早急に事務局まで）

60年は好調、61年は厳しい見通し

プラスチック加工機の需給動向

日本プラスチック機械工業会がまとめた『プラスチック加工機械の需要動向』によると、昭和60年は好調、61年は厳しいという結果が出ている。

大型射出成形機が急速に伸びる

- まず、需給動向の特色からみると、
- ①60年におけるプラスチック加工機械の生産は年初の低迷・下降という見通しと異なり、過去最高だった59年実績を金額で7.6%も上回り、初の2,000億円の大台に乗せた。
 - ②プラスチック加工機械生産額のうち、70%以上を射出成形機が占めているが、大型射出成形機の急伸が生産額増加に寄与した。
 - ③機種別生産構成比は前年とほとんど変わらない。
 - ④輸出は押出機とトランスファ成形の両機種がやや減少したが、射出成形機など他の機種は好調で、台数、金額とも前年を大きく上回った。プラスチック加工機械全体の輸出は1,213億円（59年は849億円）と48%も増加した。
 - ⑤輸入は主力機種である射出成形が台数で36%減、金額でも16.7%減と低迷した一などである。

小型機は大きく後退

それでは機種別に動向をみると、射出成形機の内、小型機が減少したため台数では59年に比べて6.5%減（872台減）となったが、型締力500トン以上の大型機の生産が台数で70%増え、金額で72%増ときわめて大きな伸

びを記録した。このため射出成形機全体の生産額は1,490億円と過去最高を記録した。

また、型締力200トン以下の小型機の生産は鈍化している。なかでも100トン以下の小型機種が大きく後退した。理由は、OA関連機器市場の伸びが鈍化したことと、電子機器部品の輸出が頭打ちになってきたことである。

わが国プラスチック加工機械の生産実績

種 類		単 位	昭和59年(a)	昭和60年(b)	(b)/(a) %
射 出 成 形 機	型 締 力 100 t 未 満	台 t 百万円	7,519 21,401 49,761	6,410 18,593 39,410	85.3 86.9 79.2
	型 締 力 100 t 以 上 200 t 未 満	台 t 百万円	3,812 22,731 38,147	3,767 22,494 38,427	98.8 99.0 100.7
小 計	型 締 力 200 t 以 上 500 t 未 満	台 t 百万円	1,794 23,124 29,780	1,777 23,836 32,276	99.1 103.1 108.4
	型 締 力 500 t 以 上	台 t 百万円	428 19,920 22,667	727 33,067 39,038	169.9 166.0 172.2
押 出 機	小 計	台 t 百万円	13,553 87,176 140,355	12,681 97,989 149,150	93.6 112.4 106.3
	本 体 お よ び 一 式	台 t 百万円	1,625 5,916 27,416	1,381 6,646 29,418	85.0 112.3 107.3
付 属 装 置	付 属 装 置	台 t 百万円	1,938 4,046 15,525	1,886 4,478 16,980	97.3 110.7 109.4
	圧 縮 成 形 機	台 t 百万円	43 1,650 1,718	254 1,941 2,962	590.7 117.6 172.4
ブ ロ ー 成 形 機	ブ ロ ー 成 形 機	台 t 百万円	182 1,228 3,034	203 1,271 3,775	111.5 103.5 124.4
	カ レ ン タ、真 空 成 形 機、 圧 空 成 形 機 お よ び 発 泡 成 形 機	台 t 百万円	609 3,753 5,643	605 3,392 6,128	99.3 90.4 108.6
合 計	合 計	台 t 百万円	17,950 103,769 193,691	17,010 115,719 208,414	94.8 111.5 107.6

資料：通産省・機械工業統計より作成（日本プラスチック機械工業会）

型縮力500トン以上の大型機種が増えたのは自動車業界の活発な設備投資によるが、最大の理由は中国向け輸出の増大である。

61年需要は大幅ダウン見通し

射出成形機の需要は、57年までは比較的安定したカーブで上昇してきたが、58年から急カーブで上昇、59年には対前年比で40%増と急伸した。60年は年初から頭打ちが予想されたが、上半期はかなりの高水準で推移し、下期になって需要は頭打ち傾向となった。

61年の需要見通しは、関連ユーザー業界の環境が予想以上に厳しく、大幅にダウンする可能性がある。

円高で輸出不振のかげりが出る

業界筋では60年実績の約1,000台減、つまり1万1,800台と予測している。もっともこの水準は、かなりの高水準だった58年実績よりも高く低迷どころか、まだまだ高水準といえる予測である。

しかし、61年に入って円高が急速に進んだことから輸出にかげりが見えはじめ、射出成形機の需要動向は先行き困難になるばかりである。

押出機は好調持続する

— ブロー成形機も好調続く —

押出機の生産は、59年に台数で前年比46.5%増、金額でも33.7%と驚異的な伸びを記録したため、60年には反動で台数は15%ダウンした。金額では59年を7.3%上回った。

押出機のうち不振だったのは建設関連製品部門だけで、その他は概ね好調。主力製品であるインフレーション装置は、輸出・内需ともに前年並み。

ペレット製造用押出機は59年に続いて活発であった。とくにエンジニアリングプラスチック用が多かった。

異型製品用の押出機は、期待されているのがサッシ用など大型製品分野であるが、本格化するのはかなり先になりそうだ。

ブロー成形機は、前年に比べて台数で11.5%、金額では24.4%とそれぞれ増加した。押出ブロー成形機でとくに好調なのは塩化ビニル、高密度ポリエチレンのボトル用で、食品用洗剤用などいずれも伸びている。射出ホットパリソン式二軸延伸ブロー成形機は、輸出を中心に引き続き好調であった。

徳山ポリプロ

徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム



徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市中区錦1丁目18番22号(名古屋ATビル7F)
電話(052)203-8031(代)

流通合理化を忘れるな

…県商工労働部が主催する…

関市で円高対策セミナー開く

岐阜県商工労働部は、8月22日、関市内にある岐阜県刃物会館で『刃物関連産業円高対策セミナー』を開催した。参加者は約200人で、中濃地方の輸出刃物製造とプラスチック成形加工など関連産業の経営者が集った。

セミナーの講師は2人で、まず、山崎照幸マザック社長が『円高不況対策として製造工程の合理化は直接的な効果があるが、流通面の合理



円高対策セミナー

化も忘れてはならない』また、鈴木収鈴木自動車工業社長からは『円高時代を生き抜くには、白紙から出直す覚悟で知恵を絞って挑戦すべきではないか』などと提言があった。

県下の最低賃金を改正

1日 3,625円、1時間 454円

岐阜労働基準局は『岐阜県最低賃金』を10月4日から改正した。

改正後の最低賃金は、
日額 3,625円（改正前は3,518円）
時間額 454円（改正前は440円）
となった。

この最低賃金は、原則として臨時パートタイマーなどの雇用形態に関係なく、すべての労働者に適用される。ただし、労働能力が低く、岐阜労働基準局長の許可を受けた場合は適用除外される。

最低賃金の対象となる賃金は、通常の所定賃金に限られ、ボーナスなどの臨時の賃金、休日時間外などの割増賃金、交通費、家族手当、精動手当などは含まれない。

地域活性化の推進が柱

中小企業対策法案まとまる

通産省は円高、構造不況対策として『特定地域中小企業対策法案』をまとめ、臨時国会に提出した。

それによる施策メニューは①個別企業向け構造転換のための特別低利融資②地域に適した新技術を産・学・官で開発する技術活性化事業③見本市や市場調査で新たな需要を掘り起こす新分野開拓事業④一定人数以上を雇用し、設備の新增設を行う企業の誘致補助事業—などによる地域活性化事業の推進が柱である。

法案によると、まず、対象となる不況業種の指定を行う。さらにこれらの業種に地域全体が依存している特定地域を絞り込む二段方式を採用する。一方、特定地域を抱える都道府県は、地域の中小企業振興計画を策定する。

その計画に沿って個別の中小企業や中小企業組合が事業活動調整計画をつくり、市町村など承認が出ると①年利3～5%の特別低利で融資②特別土地保有税の免除③試験研究施設の特別償却④信用保険の特別措置⑤買い替え資産の特別措置—などが受けられる。

対象地域は政令で定められるが、全国で80から40地域にとどめる方針である。

◎木のように削れる樹脂を開発◎

日本石油化学と宇部サイコンは、ABS樹脂をベースにした砂型鋳物用の木型素材（商品名サイコウッド）を共同開発した。

特色は木材のように切削加工ができ、しかも木材よりも寸法精度や耐摩耗性に優れている。鋳物用木型材のほか、NC工作機械のテープ確認試削材料、自動車部品のモデル材料などに使用できる。

サイコウッドはABS樹脂に特殊な添加剤などを加え、切削加工しやすくしたもので、押し出し成型した厚板の形で供給する。素材の幅は50センチ、長さ50センチ～1メートル、厚さは1～10センチ、価格は1リットル当たり2,200円程度。販売は日石化学が担当する。

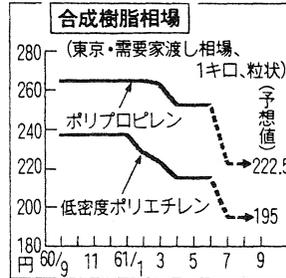
◎耐熱、耐衝撃性に秀れた樹脂◎

ユニチカはポリアミド樹脂とU-ポリマー（ポリアリレート樹脂）を合わせた新しい高機能複合素材「ポリアミドアロイ・X-9」を開発し、10月から市販開始した。

従来のポリアミド樹脂より耐熱性と耐衝撃性にすぐれている。新素材はポリアミド樹脂にU-ポリマーを無機充てん材に変えて混合、さらに変性材を加えてアロイ（合金）化した。従来

の樹脂がもつすぐれた機械的強度やガソリンなどに対する耐薬品性を保持したまま、耐熱性と耐衝撃性の向上を図ったもので、自動車部品などの素材として利用がまたれる。

◎樹脂共販会社、一斉に値下げ◎



住友化学工業、

宇部興産など6社が共同出資している合成樹脂共販会社・ユニオンポリマー（本社東京）は9月24日、ポリプロピレン、ポリエチレンの7～9月期価格の値引きに応じることを決めた。

値下げ幅はポリプロピレンが4～6月期に比べて1キロ当たり30円、高密度、低密度ポリエチレンは同20円となる。

円高・ドル安傾向が一服し、原油相場も底入れしたものとみられるところから、新価格体系へ移行することにしたもの。この結果、ダイヤポリマー、エースポリマー、三井日石ポリマーの3共販会社もユニオンポリマーに追随する方針で、合成樹脂共販4社はいっせいに新価格への調整局面に入った。

円高・ドル安傾向が一服し、原油相場も底入れしたものとみられるところから、新価格体系へ移行することにしたもの。この結果、ダイヤポリマー、エースポリマー、三井日石ポリマーの3共販会社もユニオンポリマーに追随する方針で、合成樹脂共販4社はいっせいに新価格への調整局面に入った。



東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11
 名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号
 化工機課 TEL <052> 561-8341

相続や遺贈にかかる税

遺産が基礎控除を超える場合

相続や遺贈（遺言によって財産を譲ること）によって、亡くなった人（被相続人）の財産をもらった人（相続人など）には相続税がかかることはいうまでもない。今回はその相続税の仕組みについて…。

相続税は、相続や遺贈によってもらった「正味の遺産額」が「基礎控除額」を超える場合に超える額に対して課税される。正味の遺産額が基礎控除額の範囲内なら相続税はかからない。

＜基礎控除額＞ 2,000万円に法定相続人1人当たり400万円を加算した額。例えば、法定相続人が妻と子3人の合計4人の場合は、2,000万円＋（400万円×4）＝3,600万円が基礎控除となる。

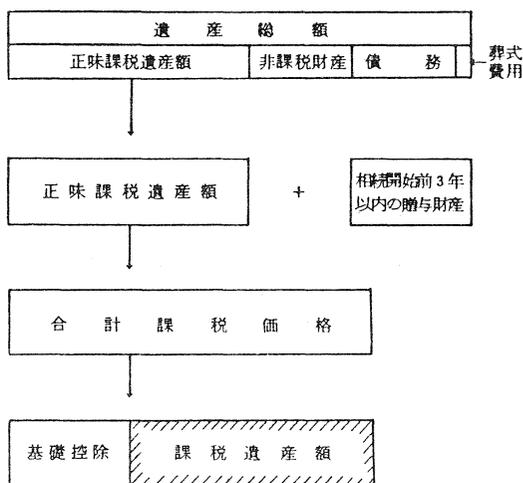
基礎控除を計算する場合の法定相続人とは、相続の放棄をした人があってもその放棄をしなかった人があっても、放棄をしなかったものとした場合の相続人をいう。

＜正味の遺産額＞ 被相続人の遺産の総額から、非課税財産及び被相続人の債務や葬式費用を差し引いたもの。相続や遺贈によって財産をもらった人が、相続開始前3年以内に被相続人

から財産を受けているときは、その財産の価額を正味の遺産額に加算することになる。

＜非課税財産＞ 非課税財産は①墓所、仏壇祭具など②心身障害者共済制度に基づく給付金の受給権③相続人が受け取った死亡保険金（被相続人が保険料を負担したもののうち原則として相続人1人、250万円までの額④相続人が受け取った死亡退職金のうち原則として相続人1人、200万円までの金額。⑤相続税の申告期限までに国や地方公共団体、特定の公益法人に寄付した財産で一定の要件に該当するもの。

課税される遺産額の計算



三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX®

PBT樹脂

NOVADUR

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン

NOVATEC

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) [〒100]

デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

コピー技術とC I

円高による影響か、このところ発展途上国の動きが気になる。最近の新聞には大手企業ばかりでなく、地場の中小企業も海外に工場や下請け企業を持つ動きを載せている。

こうした国の動きは、単に価格が安いからばかりでなく、デザインやブランドといった立場からも冷静に受けとめなければならない。なぜなら、日本もかってそういわれ、今日があるように、コピー商品が多く出回っている国でもあり、「学ぶ」という言葉からすれば、生産技術ばかりでなく、デザインやブランド形成技術の向上も目をみはるものを感じざるを得ない。

「某情報誌」によれば、フィリピンには5年ほど前から、伊勢丹と大丸のそれぞれのデパートの商標をまねた二つの百貨店がオープンしているほどで、そのC I活動の一端をになっているマーク、ラベル、包装紙、紙袋などもそっくりまねているという。

これら百貨店は、現地の華僑が設立したもので、日本の伊勢丹や大丸とは関係なく、香港やシンガポールに店を持つ日本のデパート側とし

ては、その差別化に頭をなやませている。

こうした事は当然、様々な商品にまで及び、特許、商標といった保護制度など、国によってはかなり事情も違い、コピー工場だろうと自国の産業は守るという方針を打ち出している政府もアラブ諸国の中にはある。

コピー、ニセモノ、イミテーション、レプリカ、ミニチュアといった商品は、オリジナルな商品と区別できるうちは、それなりにすばらしいと思える部分も感じなくはないが、問題はオリジナルと信じて買っていくお客様が、本当のオリジナル製品の良さを理解しないまま消費したり、誤って買いのものをしてしまうことだ。

これでは、これまで各社がつくりあげてきた「C I」も、どこかで崩れかねない。

おもしろい話だが、ジーンズのメーカーの売り上げ1位がリバイス、2位がニセ・リバイスという現実に起きた話があり、あわてたオリジナルメーカーは、需要にあわせ生産能力を大巾にアップしたという。

このような発展途上国の急速な技術力の向上を考えると、本モノかニセモノかの議論の前に企画力やデザイン開発力による、常に新しい独自能力・技術（ノウハウ）を持ち、オリジナルメーカーであることを主張せざるを得ない。

（岐阜県工業技術センター、技術振興部）

出光

の石油化学製品

◎取扱品目

ポリスチレン

低密度ポリエチレン

高密度ポリエチレン

ポリプロピレン

カルブ®

ポリカーボネート



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

名古屋支店 名古屋市中区栄2丁目1番1号(日土地名古屋ビル5F) 〒460 ☎052-231-8611

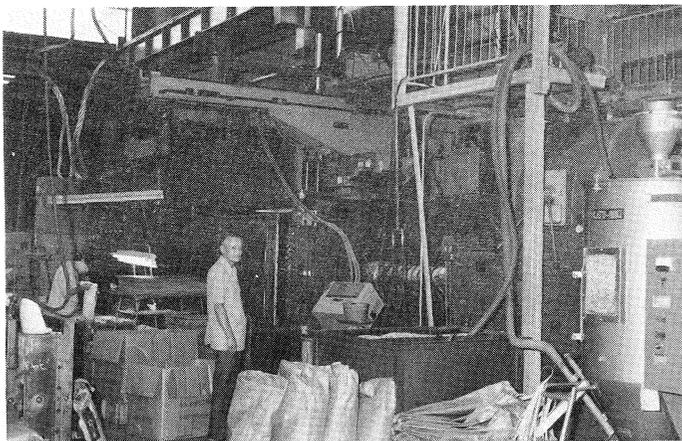
家電部品など大型成形に主力移す

関ヶ原プラ工業

今回の工場訪問は西の県境、不破郡関ヶ原町今須にある関ヶ原プラ工業株式会社（吉村英雄社長）を訪ねた。関ヶ原の町は伊吹と鈴鹿の山系に狭まれ、町並みは静か。しかし、その恵まれた地形上から国道21号線、東海道線に加えて名神高速道路や東海道新幹線が折り重なって走り、関ヶ原合戦が行われた戦国の時代と変わらない交通の要所にある。

貴重な体験生かし苦境を脱出

吉村さんの工場は国道21号線沿い、今須の西端、あと数百メートルで滋賀県境という峠にある。戦後、吉村さんは木工業を営み、積み木や乗り物などの木製がん具を製造した。プラスチックが登場してからは問屋の要請もあって、いち早く樹脂化と取り組んだ。昭和41年には会社組織とし、これまでの木製がん具をすべて樹脂化、事業を順調に進めた。



経営危機を救ってくれた850トン成形機の前立つ吉村さん

41年代に入って取組んだのは成形機の大型化。『樹脂製がん具業界の競争が激しくなったから、これからは大型成形機の時代に入る』と思い、250トン成形機に続き46年には850トンを導入、家電部品やコンテナ成形を手がけた。ところが折り悪しくこの年、第一次石油危機に直面して、樹脂不足に泣かされ、設置後3カ月間も本格稼働できなかったという。

つねに先進の気持を忘れない吉村さん、昭和50年代に入って取組んだのはオリジナル商品の開発。最初は順調だったが57年12月、取引先との連携失敗と連鎖倒産のあおりを食い、経営は破綻した。幸い債権者の理解を得て和議に持ち込み、操業を再開することができた。

世代交替までに大型成形機新設

いらい3年余、貴重な体験を生かして苦境を脱出した。昨夏には工場を改築、3,300平方メートルもの広い工場用地には、3棟の工場（延べ660平方メートル）ががっちり建った。また、今春には中古ながら350トンの成形機を増設して7基がそろって稼働、工場全体に活気がみなぎる。

その活気の中心は2人の息子（博文、秀樹）さんで、パート含む15人の従業員の中の重要な役割を果たす。吉村さんは『やる気になってくれたいよいよ世代交替かな…』と話すが、それまでに『800トン級の大型成形機を新設したい』と、まだまだやる気は満々である。

事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□ジャパンプラス見学の参加受付中□

プラスチックの世界三大見本市の一つであるジャパンプラス86東京の見学研修会を実施します。3頁の記事でも紹介したとおり1泊2日で、11月24日午前8時30分に国鉄岐阜駅前西広場（県民体育館前は同8時45分）を出発、第1日は工場見学と観光、第2日は見学研修会です。工業組合では特別バス・豪華サロンカー（座席は二階部分だけ）を仕立てます。会費は1人2万円（プラスチック技術研究会メンバーは5千円の補助あり）で、定員40人になりしたい締め切りますので、早目に申し込んでください。

□工組にファクシミリを設置します□

地場産業活性化対策事業の実施で、近く工業組合事務局にファクシミリ（予定機種はキャノファクス730）が入ります。この機種は1度に全組合員のファクシミリ全部に送信できる同報通信装置付の新機種です。すでに組合員へのファクシミリ普及率は70%に達していますので、今後はこれまでの郵送に代わって、工組組合員間の書類や情報の送受をしたいと思えます。

ファクシミリの普及と活用にご協力ください。

□新事業の『共済事業』のご利用を□

前号でも紹介しましたように工組では『共済事業』に力を入れ、各種のグループ保険やチケットの販売、あつ旋事業と取り組むことにしました。この事業は一般の営利事業とは違い、組合員とその従業員の福利厚生事業として行うもので、少しでも割安な販売、あつ旋価格とするなど組合員へ還元して行く方針です。すでに事業を開始し保健薬品、電化製品はじめ順次拡大していきます。

おくやみ 辻 美智子さん（東洋クインライト有限会社代表）さる9月11日亡くなられ、12日に葬儀及び告別式が行われました。ご冥福をお祈りいたします。岐阜市下川手5の1。

岐阜県のプラスチック
1986 73号

昭和61年10月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1番
（岐阜産業会館4階）

電話（0582）72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタクリルシート

スミペックス®

メタクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友®TPE

合成ゴムSBR

住友®SBR

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号（興銀ビル）

電話 <052> 201-7571



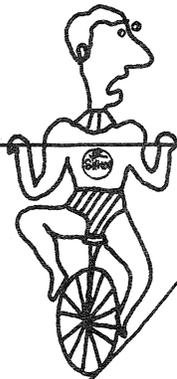
ニーズに**適確に**
こたえることで
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあっても、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

 **信越ポリマー**

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら

では、**離れ技。**

**信越シリコーン
離型剤**

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業能率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性ですので、型を侵しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



信越シリコーン

信越化学 / 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052) 581-6511(代)

時代への先射

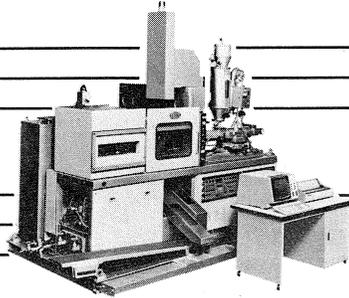
プラスチック射出成形専門技術で確かな明日に貢献します。

コンタクトレンズから人工心臓まで
医療に役立つプラスチック

高度情報化社会の推進者、
エレクトロニクス&プラスチック

プラスチックが貢献する
ニューメディアの実用化

未来の交通を変える
軽くて強いプラスチック



高精度で小型、軽量、そして低コスト…すでに当り前となったエレクトロニクス製品。これらを可能とした背景にプラスチックは欠かせません。しかも、ニューメディア、バイオテクノロジーなど、今後社会を主導する分野では、ますます精度の高いプラスチック製品が求められてきます。射出成形機の専門メーカーとして実績を誇る日精樹脂は、信頼性の高い射出成形機、マイコンをいち早く導入した制御システム、総合的なシステム成形など、先進の技術で常にプラスチック業界の要望を叶えています。より深い専門技術とより広い応用技術で、今後もプラスチックの新しい利用価値を提供してまいります。

今日の課題を解決し明日の可能性を拓く

テクニカルセンター

充実したデータ処理システムや計測機器を完備したテクニカルセンター
成形品の試験や7/24技術開発を行うとともに、顧客の立会試験にも利用されています。

NISSEI 精密射出成形機 世界のトップメーカー
日精樹脂工業株式会社

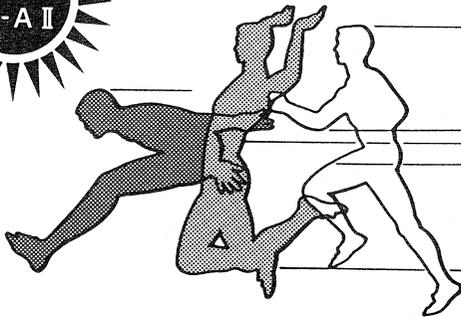
岐阜出張所 〒500 岐阜県岐阜市南部寺屋敷3-40西ビルF ☎(0582)72-5952
本社・工場 〒389-06 長野県坂城町 ☎(0268)82-3000(大代表)
営業所 東京/大阪/名古屋/長野
出張所 全国34ヶ所 海外サービスステーション25ヶ所(21ヶ国)



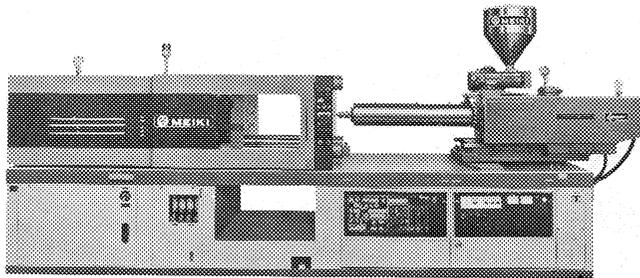
ホップ ステップ

ジャンプ

機能倍増・デザイン一新



- サイクル精密アップ
- FA化へステップ
- 品質向上・省エネ化
- 人間第一の操作と安全性



M-150A II L-DM

株式会社 名機製作所

〒474 愛知県大府市北崎町大根2
☎<0562>48-2111(代)

東京支店 ☎<03>221-7731(代)

中部支店 ☎<0562>47-2391(代)

大阪支店 ☎<06>386-2151(代)

関東営業所 ☎<0284>91-0816(代)

北陸営業所 ☎<0766>24-1012(代)

静岡営業所 ☎<0542>57-0312(代)

広島営業所 ☎<082>283-7941(代)

九州営業所 ☎<092>863-7197(代)

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL-94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

発見と発明

ゆたかな生活環境をクリエイト

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った
発見と発明を…



“発見”されたモノを日常生活に使用できるように研究開発することが“発明”です。人類にとって新しく“発見”されたエネルギー“天然ガス”を原料に「高品質素材の総合開発」をテーマに、“発明”を続ける協和ガス化学工業。メタクリル一貫生産メーカーとして、常に“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

パラグラス®

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成形材料

パラペット®



協和ガス化学工業株式会社

本社 千103 東京都中央区日本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(022)66-1525



生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® ABS

三菱レイヨン

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



リスのプラスチック



今、新しい テーブルウェアの たびだち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

リス
Noble
ノーブル

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮